参考様式第一

宣言書

年　　月　　日

○○　　御中

建築主又は設計者の氏名

建築主又は設計者の住所

設計住宅性能評価、長期優良住宅等計画認定又は長期使用構造等の確認（以下「設計住宅性能評価等」という。）を受けることにより、建築物エネルギー消費性能適合性判定（以下「省エネ適判」という。）を省略することを予定しておりますが、設計住宅性能評価書、長期優良住宅建築等計画の認定通知書若しくは長期使用構造等である旨の確認書又はその写し（以下「評価書等又はその写し」という。）を提出できないときは、省エネ適判を受けることとし、その際は本宣言書を取り下げるものとします。

記

１．提出予定の評価書等又はその写しについて

□（1）設計住宅性能評価書

　　　□（2）長期優良住宅建築等計画の認定通知書

　　　□（3）長期使用構造等である旨の確認書

２．設計住宅性能評価等の申請状況について

□　申請済　　申請年月日　　　（　　　年　　月　　日）

　　　□　申請予定　申請予定年月日　（　　　年　　月　　日）

　　　　　　申請先の名称

　　　　　　及び所在地※

　　　　　　　※申請先の名称について、1.の(1)、(3)を選択した場合は登録住宅性能評価機関の名称を、1.の(2)を選択した場合は認定の申請をする建設地の所管行政庁名をご記入ください。

　　　　　　　※所在地の記載は、〇〇県〇〇市、郡〇〇町、村、程度で結構です。

|  |  |
| --- | --- |
| 記 載 欄 | 受付欄 |
| 設計住宅性能評価書等の提出等 |  |
| □　提出有　（提出日　　　年　　月　　日） |
| □　提出無　（本書の取下げ） |
| □　その他　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

参考様式第二

建築物エネルギー消費性能確保計画に係る軽微な変更説明書（住宅・標準計算）

（第一面）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者氏名

申請に係る建築物の建築物エネルギー消費性能確保計画について、建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行規則第5条に該当する軽微な変更がありましたので、変更の内容を報告します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (1) 建築物等の名称 |  | |
| (2) 建築物等の所在地 |  | |
| (3) 省エネ適合判定年月日・番号 |  | |
| (4) 変更の内容 | | |
| □A　省エネ性能等を向上させるまたは当該性能に影響を及ぼさない変更  □B　一定範囲内でエネルギー消費性能を低下させる変更  □C　再計算によって基準適合が明らかな変更（建築物の用途や計算方法の変更を除く。） | | |
| （5）備　考 | | |
|  | | |
| （注意）  １．この説明書は、完了検査申請の際に、申請に係る建築物の建築物エネルギー消費性能確保計画に軽微な変更があった場合に、完了検査申請書の第三面の別紙として添付してください。  ２．（4）変更の内容において、Ａにチェックした場合には第二面に、Ｂにチェックした場合は第三面に必要事項を記入した上で、変更内容を説明するための図書を添付してください。Ｃにチェックした場合には軽微変更該当証明書及びその申請に要した図書を添付してください。 | | 受付欄 |
|  |

（第二面）

**[A　省エネ性能等を向上させるまたは当該性能に影響を及ぼさない変更]**

|  |
| --- |
| ・変更内容は、□チェックに該当する事項となる |
| 次の①から④に該当する変更  □　①外皮の各部位の熱貫流率もしくは線熱貫流率又は日射熱取得率が増加しない変更（外皮面積が変わらない場合に限る。）、または開口部面積が増加しない変更  □　②通気等の利用によりエネルギー消費性能が低下しない変更  □　③空気調和設備等の効率が低下しない又は損失が増加しない変更（制御方法等の変更を含む。）  □　④エネルギーの効率的利用を図ることのできる設備の新設又は増設 |
| ・上記□チェックについて具体的な変更の記載欄 |
|  |
| ・添付図書等 |
|  |
| （注意）変更内容は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした事項については、具体的な変更内容を記載した上で、変更内容を示す図書を添付してください。 |

（第三面）

**[B　一定範囲内でエネルギー消費性能を低下させる変更]**

|  |
| --- |
| ・変更前のBEI＝　（　　　　　　）　≦　0.9 |
| ・変更内容は、①または②に該当する変更となる |
| * ①　床面積 |
| 主たる居室、その他の居室又は非居室の床面積について、それぞれ10％を超えない増減 |
| ・変更前のUA値＝（　　　）≦（　　　）×0.9、  変更前のηAC値＝（　　　）≦（　　　）×0.9 |
| □　②　外皮面積の合計に変更がなく、外皮に係る変更で以下のいずれか |
| □　開口部の面積増加分が外皮面積の合計の1/200を超えない変更  □　変更する開口部面積が外皮面積の合計の1/200 を超えない場合の開口部の断熱性能、日射遮蔽性能もしくはその両方が低下する変更又は日射遮蔽部材をなくす変更  □　変更する外皮の面積の合計が外皮面積の合計の1/100 を超えない場合の開口部以外の外皮の断熱性能が低下する変更  □　基礎断熱の基礎形状等の変更 |
| ・上記□チェックについて具体的な変更の記載欄 |
|  |
| ・添付図書等 |
|  |
| （注意）変更内容は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした事項については、具体的な変更内容を記載した上で、変更内容を示す図書を添付してください。 |

参考様式第三

**建築物エネルギー消費性能確保計画に係る軽微な変更説明書**

（第一面）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者氏名

申請に係る建築物の建築物エネルギー消費性能確保計画について、建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行規則第5条に該当する軽微な変更がありましたので、変更の内容を報告します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (1) 建築物等の名称 |  | |
| (2) 建築物等の所在地 |  | |
| (3) 省エネ適合判定年月日・番号 |  | |
| (4) 変更の内容 | | |
| □A　省エネ性能等を向上させるまたは当該性能に影響を及ぼさない変更  □B　一定範囲内でエネルギー消費性能を低下させる変更  □C　再計算によって基準適合が明らかな変更（建築物の用途や計算方法の変更を除く。） | | |
| （5）備　考 | | |
|  | | |
| （注意）  １．この説明書は、完了検査申請の際に、申請に係る建築物の建築物エネルギー消費性能確保計画に軽微な変更があった場合に、完了検査申請書の第三面の別紙として添付してください。  ２．（4）変更の内容において、Ａにチェックした場合には第二面に、Ｂにチェックした場合は第三面に必要事項を記入した上で、変更内容を説明するための図書を添付してください。Ｃにチェックした場合には軽微変更該当証明書及びその申請に要した図書を添付してください。 | | 受付欄 |
|  |

（第二面）

**[A　省エネ性能等を向上させるまたは当該性能に影響を及ぼさない変更]**

|  |
| --- |
| ・変更内容は、□チェックに該当する事項となる |
| □　① 建築物の高さ又は外周長の減少  □　② 外壁、屋根又は外気に接する床の面積の減少  □　③ 空気調和設備等の効率の向上又は損失の低下となる変更（制御方法等の変更を含む）  □　④ エネルギーの効率的利用を図ることのできる設備の新設又は増設 |
| ・上記□チェックについて具体的な変更の記載欄 |
|  |
| ・添付図書等 |
|  |
| （注意）変更内容は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした事項については、具体的な変更内容を記載した上で、変更内容を示す図書を添付してください。 |

（第三面）

**[B　一定範囲内でエネルギー消費性能を低下させる変更]**

|  |
| --- |
| ・変更前のBEI＝（　　　）≦（　　　）×0.9 |
| ・変更となる設備の概要 |
| □　空気調和設備  変更内容記入欄 |
| □　機械換気設備  変更内容記入欄 |
| □　照明設備  変更内容記入欄 |
| □　給湯設備  変更内容記入欄 |
| □　太陽光発電  変更内容記入欄 |
| ・添付図書等 |
|  |
| （注意）変更となる設備は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした設備については、変更内容記入欄に概要を、第三面別紙に必要事項を記入した上で、変更内容を示す図書を添付してください。 |

（第三面　別紙）

**[空気調和設備関係]**

|  |
| --- |
| 次の（イ）または（ロ）のいずれかに該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更。 |
| （イ）外壁、屋根、外気に接する床もしくは窓の平均熱貫流率もしくは窓の平均日射熱取得率の増加（5％を超えない場合に限る。）または減少 |
| 外壁、屋根、外気に接する床の平均熱貫流率について5%を超えない増加の確認 |
| 変更内容　　　□断熱材種類　　□断熱材厚み  　　変更する方位　□全方位　□一部方位のみ（方位　　　　　　　　）  変更前・変更後の平均熱貫流率  　　変更前（　　）　変更後（　　）　増加率（　　）％ |
| 窓の平均熱貫流率もしくは窓の平均日射熱取得率について5％を超えない増加 |
| 変更内容　　　□ガラス種類　　□ブラインドの有無  　　変更する方位　□全方位　□一部方位のみ（方位　　　　　　　　）  変更前・変更後の平均熱貫流率  　　変更前（　　）　変更後（　　）　増加率（　　　）％ |
| （ロ）熱源機器の平均効率の10％を超えない低下 |
| 平均熱源効率（冷房平均COP） |
| 変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の平均熱源効率  変更前（　　）　変更後（　　）　減少率（　　　）％ |
| 平均熱源効率（暖房平均COP） |
| 変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の平均熱源効率  変更前（　　）　変更後（　　）　減少率（　　）％ |

（第三面　別紙）

**[機械換気設備関係]**

|  |
| --- |
| 一次エネルギー消費量の算定対象となる室用途毎に、次の（イ）又は（ロ）のいずれかに該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更。 |
| （イ）送風機の電動機出力の10%を超えない増加 |
| 室用途（　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の送風機の電動機出力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　増加率（　　　）％ |
| 室用途（　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の送風機の電動機出力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　増加率（　　　）％ |
| （ロ）一次エネルギー消費量の算定対象となる床面積の5％を超えない増加（室用途が駐車場または厨房である場合に限る。） |
| 室用途（　駐車場　）  変更前・変更後の床面積  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　増加率（　　　）％ |
| 室用途（　厨　房　）  変更前・変更後の床面積  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　増加率（　　　）％ |

（第三面　別紙）

**[照明設備関係]**

|  |
| --- |
| 一次エネルギー消費量の算定対象となる室用途毎に、単位床面積あたりの照明設備の消費電力の10％を超えない増加に該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更。 |
| 室用途（　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の単位床面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　増加率（　　　）％ |
| 室用途（　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の単位床面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　増加率（　　　）％ |
| 室用途（　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の単位床面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　増加率（　　　）％ |
| 室用途（　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の単位床面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　増加率（　　　）％ |

（第三面　別紙）

**[給湯設備関係]**

|  |
| --- |
| 一次エネルギー消費量の算定対象となる湯の使用用途毎に、給湯設備の平均効率10％を超えない低下に該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更。 |
| 湯の使用用途（　　　　　　　　　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の平均効率  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　減少率（　　　）％ |
| 湯の使用用途（　　　　　　　　　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の平均効率  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　減少率（　　　）％ |
| 湯の使用用途（　　　　　　　　　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の平均効率  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　）　減少率（　　　）％ |

（第三面　別紙）

**[太陽光発電関係]**

|  |
| --- |
| 次の（イ）または（ロ）のいずれかに該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更。 |
| （イ）太陽電池アレイのシステム容量の2%を超えない減少 |
| 変更前・変更後の太陽電池アレイのシステム容量  　　変更前　システム容量の合計値（　　　　　　）  　　変更後　システム容量の合計値（　　　　　　）  変更前・変更後のシステム容量減少率（　　　）％ |
| （ロ）パネル方位角の30度を超えない変更または傾斜角の10度を超えない変更 |
| パネル番号（　　　　　）  パネル方位角　□30度を超えない変更　（　　　）度変更  　　パネル傾斜角　□10度を超えない変更　（　　　）度変更 |
| パネル番号（　　　　　）  パネル方位角　□30度を超えない変更　（　　　）度変更  　　パネル傾斜角　□10度を超えない変更　（　　　）度変更 |

参考様式第四

**建築物エネルギー消費性能基準への適合に係る軽微な変更説明書（住宅・仕様基準）**

（第一面）

年　　月　　日

建築主事又は指定確認検査機関　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者氏名　　　

申請に係る住宅の建築物エネルギー消費性能基準への適合について、建築基準法施行規則第３条の２に該当する軽微な変更がありましたので、変更の内容を報告します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (1) 住宅の名称 |  | |
| (2) 住宅の所在地 |  | |
| (3) 確認済証交付年月日・番号 |  | |
| (4) 軽微な変更の内容 | | |
| □　外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更  □　一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更 | | |
| （5）備　考 | | |
|  | | |
| （注意）  １．この説明書は、「住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準（以下「仕様基準」という。）」を用いた住宅の完了検査申請の際に、申請に係る住宅に軽微な変更があった場合に、完了検査申請書の第三面の別紙として添付してください。  ２．（4）変更の内容において、「外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更」にチェックした場合には第二面に、「一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更」にチェックした場合は第三面に必要事項を記入した上で、変更内容を説明するための図書を添付してください。  ３．仕様基準に定める仕様に該当しない変更を行う場合、別途所管行政庁あるいは登録省エネ適合性判定機関による省エ適合性判定が必要となりますのでご注意ください。 | | 受付欄 |
|  |

（第二面）

**[ 外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更 ]**

|  |
| --- |
| ・変更内容は、□チェックに該当する事項となる |
| □　断熱構造とする部分の変更  □　外皮の断熱性能等の変更  □　開口部の断熱性能等の変更  □　その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・上記□チェックについて具体的な変更の記載欄 |
|  |
| ・添付図書等 |
|  |
| （注意）変更内容は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした事項については、具体的な変更内容を記載した上で、変更内容を示す図書を添付してください。 |

（第三面）

**[ 一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更 ]**

|  |
| --- |
| ・変更内容は、□チェックに該当する事項となる |
| □　暖房設備  変更内容記入欄 |
| □　冷房設備  変更内容記入欄 |
| □　全般換気設備  変更内容記入欄 |
| □　照明設備  変更内容記入欄 |
| □　給湯設備  変更内容記入欄 |
| ・添付図書等 |
|  |
| （注意）変更となる設備は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした設備については、変更内容記入欄に概要を、第三面に必要事項を記入した上で、変更内容を示す図書を添付してください。 |

参考様式第五

（第一面）

軽微変更該当証明申請書

年　　月　　日

登録建築物エネルギー消費性能判定機関　　殿

申請者の住所又は 主たる事務所の所在地

申請者の氏名又は名称

代表者の氏名

設計者氏名

建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行規則第13条の規定により、建築物エネルギー消費性能確保計画の変更が同規則第５条（同規則第９条第２項において読み替えて準用する場合を含む。）の軽微な変更に該当していることを証する書面の交付を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実に相違ありません。

【軽微な変更をする建築物の直前の建築物エネルギー消費性能適合性判定又は軽微変更該当証明】

【適合判定通知書又は軽微変更該当証明書番号】　　　第　　　　号

【適合判定通知書又は軽微変更該当証明書交付年月日】　令和　　年　　月　　日

【適合判定通知書又は軽微変更該当証明書交付者】

（本欄には記入しないでください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受付欄 | 軽微変更該当証明書番号欄 | 決裁欄 |
| 年　　月　　日 | 年　　月　　日 |  |
| 第　　　　　　 　号 | 第　　　　　　 　号 |
| 係員氏名 | 係員氏名 |

（注意）第二面から第五面までとして建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行規則別記様式第一の第二面から第五面までに記載すべき事項を記載した書類を添えてください。ただし、直前の建築物エネルギー消費性能適合性判定又は軽微変更該当証明を当機関で実施している場合、変更に係る部分のみの提出とすることができます。

参考様式第六

建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行規則第13条の規定による

軽微変更該当証明書

第　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

建築主　　　　　　　　　　　　様

登録建築物エネルギー消費性能判定機関　　　　　　　　印

　下記による申請書に記載の建築物エネルギー消費性能確保計画の変更は、建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行規則第５条（同規則第９条第２項において読み替えて準用する場合を含む。）の軽微な変更に該当していることを証明します。

記

１．申請年月日　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

２．建築場所

３．建築物又はその部分の概要

（注意）この証は、大切に保存しておいてください。